

競合品デスクリサーチ

学術情報企画

競合品の市場動向調査

医学や医療用医薬品マーケティングの専門知識をもった社員が競合品の情報を検索・PPTへまとめる作業を行います。



このようなニーズをお持ちではないですか？

- 社内でのプレゼンで情報を入手したい
- 他の業務が重なってまとめる時間がない。



1 競合品の情報をWeb上で調査

調査項目

- ① 競合品の現況に関して
製品名、製造販売会社名、一般名、成分、投与形態、販売開始年月、効能効果、特徴、薬価、売上金額、特徴、主要な臨床試験の結果
- ② 競合品のSWOT分析
- ③ 競合品の販売方針と販売戦略、および、向こう1年間の販売戦術、営業傾注度
- ④ 競合品の臨床試験結果の論文から特性を分析し、対象薬剤と比較して考察
- ⑤ ガイドラインのまとめ
- ⑥ 上記の①～⑤の分析・評価、対象製品の販売戦略を提案

2 納品物

ワードファイルもしくはパワーポイントのレポートと、出典・引用元一覧

強み

医学や医療用医薬品マーケティングの専門知識をもった社員が一致団結して、プロのクオリティを提供します。

谷口公嗣：エグゼクティブフェロー

- プロダクトマネージャーとしてG-CSFの学術企画・製品戦略を担当。その後、低分子抗がん剤、癌性疼痛治療薬、抗アレルギー薬などのプロダクトマネージャーとして、上市と上市後の製品価値最大化に従事した。また、自身がプロダクトマネージャーを担当している製品に関する論文執筆をおこなった。
- その後、医薬マーケティング部長、医薬製品戦略部長を歴任。医薬製品戦略部では、自社開発化合物に関するビジネスモデルおよびマーケットインプット戦略の立案、導出入品（候補品）に関する事業性評価資料の作成、導出入品（候補品）に関するビジネスモデルの立案、および国内主要上市品の中長期製品戦略の立案と実践を統括した。
- 製薬会社を退職後、がんワクチンの創薬ベンチャーの代表取締役社長となり、日本・米国でがんワクチンの開発に従事した。

大槻貴博：医学博士

- アカデミックにてウイルス感染症、感染免疫分野の研究に従事し、論文執筆および国内外の学会発表を行った。
- 医学統計解析、学術集会発表用原稿およびスライド作成、英語・日本語論文からの各種スライド作成、MR研修テキストの作成、教育研修にも対応可能。

近藤大輔：医学博士

- アカデミックにて中枢及び末梢神経系分野の研究に従事。民間では肝疾患、消化器系の創薬ビジネスに携わる。
- 基礎研究から前臨床試験までの実務経験を有しており、学術集会発表用原稿及び、スライド作成、MR向けのテキストの作成、研修にも対応可能。